

結城特別支援学校 交流および共同学習



令和元年7月3日
結城特別支援学校

毎年恒例の、結城特別支援学校との交流および共同学習です。
15名の生徒が4つの班に分かれて、高等部3年生の作業学習を体験してきました。



収穫したナスで作ったお漬物をいただきました。

土井萌々夏（結城中出身）

結城特別支援学校の方たちは、自分の今日の目標をしっかりと立てて、目標に向かって一生懸命に取り組んでいて、とても素晴らしいと思いました。一緒に作業をしていて、分からないところがあったときには分かるようにやさしく教えてくれて、特別支援学校の生徒といえど私たちとあまり変わったところはないのだなと思いました。

塚越里紗（八千代東中出身）

結城特別支援学校の生徒のみなさんは、野菜の収穫の仕方や料理の作り方、周りにある草木の名称などをわかりやすく教えてくれて、まるで友達と話しているかのように普通に話すことができました。細かなところまでとても詳しく説明してくれたり、思ったことをすぐにはっきりとするとところがとても印象に残り、そこを見習いたいと思いました。



ナイロンたわしの作り方を丁寧に教えてもらいました。

木工作业は慣れていないのでちょっと緊張…。



新聞紙を細かく細かくみんなでちぎって…。



水でふやかして、ぎゅっと圧縮。非常時の薪になります。

結城特別支援学校高等部
3年生のみなさん、
ありがとうございました！